

医療法人盟侑会 広報誌

盟侑だより

Vol.22

令和3年1月



Contents

- 小野澤院長新年の挨拶
- 横濱副理事長就任挨拶
- ご寄付いただきました
- 患者さんと共に楽しめる行事運営をめざして
- アートライフ恵庭
- 芸術作品展
- 盟侑フライパン
- 保育所さんぽ

行事暦

島松病院

- 1月 新年会
- 2月 節分会
バレンタインデー
- 3月 ひな祭り
- 5月 花見
- 6月 パークゴルフ大会

アートライフ恵庭

- 1月 新年を祝う会
- 2月 節分
- 3月 寿司パーティー
- 4月 春のデザート祭り
ふれあいお届け便
- 5月 グリーンコンサート
- 6月 アートライフ祭り



新年あけましておめでとうございます。早いもので、令和も3年目を迎えます。約1年間、世の中は新型コロナウイルスのことで、大きな影響を受けております。医療従事者はもちろんですが、多くの方々にとっても、心労が絶えない日々が続いていると思います。

当院でも、職員の協力のもと、予防を徹底してまいります。ご家族には、面会を控えさせていただいております。大変心苦しいのですが、ご理解とご協力をお願い

したいと思います。長期戦になりそうですが、医療機関として地道な努力を続けていく所存です。

本年も引き続き、保健所や近隣の医療機関と連携を図りながら、地域医療に貢献したいと思います。そして、患者様やご家族から信頼される医療機関となるように精進したいと思います。

令和3年度も宜しくお願い申し上げます。

医療法人盟侑会 島松病院 病院長 **小野澤 淳**

02 横濱副理事長就任挨拶



令和2年8月より入職しました横濱知理と申します。入職前は東京都や青森県で精神科医として働いていました。この度島松病院入職にあたり、開院当時5歳であった自分が医師として入職したことに感慨深い思いです。「厚生盟侑」という言葉を幼い頃から見聞きしていましたが、前理事長の造語であったことを知ったのは大人になってからでした。不幸にして病気を患った患者さんの幸せのために何ができるのか、いつも考えていた前理事長の手帳は様々なメモで真っ黒で

ぐちゃぐちゃだった記憶がありますが、「厚生盟侑」の文字だけはいつも最初と最後のページに大きく書かれていました。島松病院が開院35周年を迎え、これからの医療の変革に向けて当院の方向性においても新たな事業と改革が必要とされています。今後の島松病院が目指す方向については、前理事長の創設理念・「厚生盟侑」を基盤に患者さんのために共に闘い、質の高い医療を提供することを変わらずに目指していきたいと思っております。そのためには多職種、職員の皆さまと共に協力し進んでいきたいと思っております。ご指導・ご鞭撻の程何卒宜しくお願い申し上げます。

医療法人盟侑会 副理事長 **横濱 知理**

03 ご寄付いただきました



ご寄付いただいた団体・個人の皆様 (敬称略)

- 原田 裕 恵庭市長
- 恵庭市保健福祉部介護福祉課
- 恵庭市保健福祉部介護福祉課OGOB
- 厚生労働省
- 北海道保健福祉部福祉局施設運営指導課
- 恵庭市立柏陽中学校
- 島松ハイヤー
- 札幌ヤクルト販売株式会社
- 学校法人鶴岡学園 北海道文教大学
- いしかり地域応援事業(花いっぱいプロジェクト(いしかり版))
- 北海道はまなす食品
- 国による優先供給スキーム
- 介護老人保健施設ひまわり 顧問
- 世界華人工商婦女企管協会会長
- 東京台湾商工会会長
- 利用者ご家族

内容

- 慰問・メッセージ動画
- メッセージポスター
- メッセージ動画
- 不織布布製マスク
- 不織布マスク
- 応援メッセージ
- 不織布マスク
- ヤクルト
- #キット勝つプロジェクト
- 花のアレンジメント
- 甘納豆
- 手指の消毒液
- キャンディのアレンジメント
- 不織布マスク
- 手作りマスク、布製マスク、不織布マスク、消毒液など

心をこめて
ありがとう

ご寄付ありがとうございました

元気をいただきました

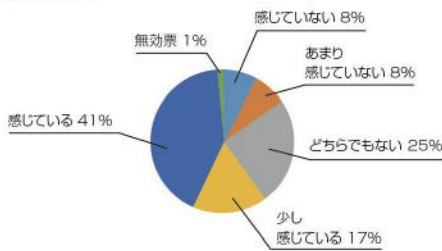
感謝の気持ちを胸に
これからも頑張ります

気持ちが温くなりました

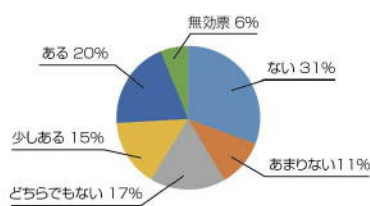
勇気付けていただきました

今回、患者さんの楽しんでいるところ、喜んでいるところを伝えたいという病棟職員の声がありました。具体的には季節のイベントに出る食事や行事で楽しまれている場面を伝えたいとのことだったので、今回は病棟職員が多く関わる行事に焦点を当てることにしました。早速、患者さんの笑顔をお伝えしたいところですが、現在、コロナ禍にあり、行事運営も例年と異なる制限の中で規模を縮小して行っております。そこで、まずは病棟職員に対して行事運営に関するアンケートを行い、その結果と職員からの声をお伝えすることにしました。大変貴重な結果を得ることができましたので、この結果を基に、より患者さんと共に楽しめる行事運営を目指し、コロナ終息後には直接的な笑顔をお伝えしたいと思います。

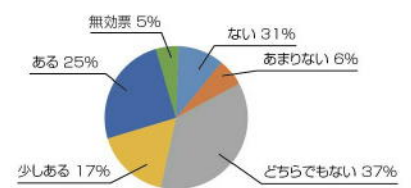
設問1 行事の必要性を感じている



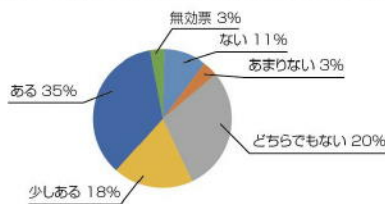
設問2 好きな行事がある



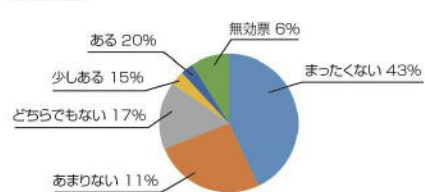
設問3 行事で負担になっていることがある



設問4 行事を開催して良かったと思うことがある



設問5 さらに良くするアイデアがある



看護部長からコメント

今回のグラフには載せていませんが、各病棟機能に沿った特徴を知ることができたのは収穫です。クローズアップされた「負担感」を転換する工夫を行い、アンケート結果の変化を追うなど継続的な研究につなげてみても良いかと思います。行事自体は大変でも必要なものなので、年に1度でも病院全体で関り、継続したいと思います。

開放病棟看護師長からコメント

行事を通して認知症や表情の変化に乏しい方が、季節感や一体感を感じて笑顔を見られることが看護スタッフも嬉しく思う。患者さん参加型のゲームやカラオケなどの内容も、人との交流の場として入院生活において良い刺激となり、必要だと感じています。

閉鎖病棟看護師長からコメント

負担を感じている職員も多いですが、これまでにダンスなどの出し物の練習や準備などを一生懸命行ってきたことが反映されているのかもしれませんが、しかし、行事準備等の大変な一面もありますが、当日に多くの患者さんの参加を誘い掛けていることから、患者さんの笑顔や喜ぶ姿に職員の多くが喜びを感じ、行事の大切さを感じていると考えます。多職種で連携しながら、病棟職員にも幅広く行事のアイデアを募るなど、病棟全体で行事について考えていく機会を作って、患者さんも職員も満足できる行事を実施したいです。

老人性認知症疾患療養病棟師長からコメント

日常生活では見る事の出来ない表情や一面を見る事が出来て、スタッフ一同とても嬉しく思います。そういう意味でも行事は大事なものだと思います。日常業務が忙しくて行事の準備が思うように進まない事があり、これは以前からの課題だと感じています。今後どのように進めていくべきかを考え、皆さんに楽しんでいただける行事を実施していきたいと思っています。

05 アートライフ恵庭

アートライフイルミネーション点灯!

環境美化整備委員会では、11/16(月)17(火)の2日かけて毎年恒例の中庭のイルミネーション設営を行いました。コロナ禍の影響でどうしようか悩みましたがこういう時だからこそ利用者様に目で見て楽しんでいただこうと思ひ開催を決定しました。

今回は1500球の新しいイルミネーションを購入し、全部で約2500球の電飾で中庭を彩ることができました。中央部分のツリーをかたどったイルミネーションもパワーアップし、窓越しのナイアガラ(と呼んでいます)は2本にしました。

そして、11/20(金)午後4時半過ぎに入所者様とともに点灯式をおこないました。利用者様からは大きな歓声があがり、「綺麗だねー」、「ピカピカして綺麗だねー」と言っていただき、作成にたずさわった委員も報われる瞬間でした。

今後も入所されている利用者様には最大限の感染予防をして楽しんでいただけるイベントを企画していきたいと考えております。



「恵庭市デイサービス・デイケア合同作品展」に出展しました



11月10日～15日、恵庭市立図書館2Fギャラリーにおいて「恵庭市デイサービス・デイケア合同作品展」が開催されました。

主催は恵庭市内の全24事業所で作る「恵庭市通所サービス連携協会」で、新型コロナウイルス感染防止のために活動の一部自粛や縮小を余儀なくされている中でも、楽しみを忘れず事業所同士の交流や利用者の自立支援を促そうと企画されました。

今回は13の事業所が参加し、小物や写真など各事業所の個性と趣向を凝らした作品の数々が展示されていました。当施設でも通所リハビリの利用者さんが作った塗り絵やマスクなどの作品を無事に展示することが出来ました。コロナ禍の猛威には勝てず実地見学は出来ませんでした。これからも楽しく作品作りが出来るように支援していきたいと思ひます。



例年、当法人では秋に恵庭市民文化祭へ作品を出展させていただいておりましたが、令和2年度の作品展示部門はコロナ禍において残念ながら中止となってしまいました。そこで、少しでも患者さんに達成感を得てもらえるよう、「芸術作品展」と題して過去1年間に作った作品の中で最も思いの強い物を撮影し、病院内に掲示することにしました。どの作品も患者さんの気持ちが込められた素敵な作品で、見ている職員や患者さんも心温まる行事となりました。当法人ホームページには、掲載を希望された患者さんの作品を紹介させていただいております。ご興味のある方はご覧いただけたら幸いです。



ビタミンDで丈夫な体作り

新型コロナウイルスの流行でおうち時間が増えているみなさん、もしかするとビタミンDが不足しているかもしれません。ビタミンDは日光を浴びることによって一部体内で合成される性質を持っています。近年、ビタミンDについての研究が進み、骨を丈夫にするだけでなく、免疫力の向上やアレルギー症状の改善、心のバランスを整える脳内物質のセロトニンを調節する働きがあることが分かってきました。適度な日光浴、ビタミンDを多く含む食材を食事に取り入れ、病気に負けない丈夫な体を作りましょう!



ビタミンDを多く含む食品

きくらげ(乾燥)、干し椎茸などのきのこ類(油と一緒に摂ると効果的)

さけ、いわし丸干し、さんま、かれい、しらす干し



ハロウィンパレード

前回に続き、保育所ではハロウィンを行いました。今回は保育所手作りの「かぼちゃ」と「黒ネコ」に仮装し、いつものお散歩コースをハロウィンパレードという形で計画しました。子ども達は数日前から合言葉のトリック・オア・トリートと言うのを練習し当日をととても楽しみにしていました。当日は少し肌寒い天候でしたが元気な子ども達はへっちゃら。みんなで各ポイントで待っている、保護者、事務局の方、施設管理の方の元へ。元気よく合言葉を伝えお菓子をたくさん頂きました。アートライフでは中庭でたくさんの方々にも子ども達の可愛い姿を見て頂き、ハロウィンパレードは無事、大成功に終わることが出来ました。このパレードが成功したのも病院側、保護者の方のご協力のおかげです。ありがとうございました。



医療法人盟侑会 理念 「厚生盟侑」

不幸にして障害を持った患者さんを助け、
共に病と闘うことを盟(ちか)い合う
という意味を表現しています。

医療・看護・介護・理学療法・作業療法・心理療法等の各種専門家が集まり、子どもからお年寄りまで皆様一人ひとりの健康づくりのお手伝いをすることで地域の役に立ちたいと考えています。

理事長 横濱 栄子



お車での所要時間

- 札幌市街から約30分 ●JR島松駅から約3分
- 長沼町市街地から約20分 ●JR恵み野駅から約3分

JRをご利用の方へのご案内

- JR千歳線(普通列車)千歳方面より 恵み野駅 下車
 - JR千歳線(普通列車)札幌方面より 島松駅 下車
- ※時刻表・運賃については、JR北海道の時刻表案内をご参照ください

空港からのアクセス

- 新千歳空港から約20分 ●羽田空港から約120分

恵庭市内路線バスのご案内

- ecoバス「島松寿町南」で下車して徒歩約8分
- 中央バス停 北柏木から徒歩約10分
- 島松駅からは恵み野駅・恵庭駅方面行に乗車
- 恵み野駅からは島松駅方面行に乗車
- 恵庭駅からは恵み野駅・島松駅方面行に乗車

無料送迎バス運行中

詳しくはホームページをご覧ください
<https://www.shimamatuhp.jp/access/bus.html>



医療法人盟侑会 精神科・神経科・内科

島松病院

〒061-1356 北海道恵庭市西島松570番地
TEL.0123-36-5181 FAX.0123-36-5184
ホームページ <https://www.shimamatuhp.jp/>
MAIL simamatu@shimamatuhp.jp

ご相談先

医療相談課 医療相談員までご相談下さい

島松病院

検索



医療法人盟侑会 介護老人保健施設

アートライフ恵庭

〒061-1356 北海道恵庭市西島松567番地1
TEL.0123-37-1511 FAX.0123-37-1516
ホームページ <https://www.artlife-eniwa.jp/>
MAIL artlife@artlife-eniwa.jp

ご相談先

支援相談課 支援相談員までご相談下さい

アートライフ恵庭

検索

